

資料番号	1
------	---

令和4年6月17日
課名 農林水産局 農林水産総務課
担当者 課長 和久井
内線 3510

令和3年度指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

1 要旨

指定管理者制度を導入している次の施設について、管理運営状況を報告する。

2 対象施設

施設名	指定管理者	ページ番号
広島県栽培漁業センター	(一社) 広島県栽培漁業協会	2
広島県緑化センター・広島県立 広島緑化植物公園 (ひろしま遊 学の森)	ひろしま遊学の森管理グループ	5

令和3年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

水産課

1 施設の概要等

施設名	広島県栽培漁業センター		
所在地	竹原市高崎町字西大乘新開 185 番地の 12		
設置目的	魚介類の種苗生産, 配布等による栽培漁業の振興		
施設・設備	管理棟, 貝類棟, 飼育棟(50t×16 水槽), 新魚種種苗生産棟(50t×8 水槽)等		
指定管理者	5 期目	R 3. 4. 1~R 8. 3. 31	(一社) 広島県栽培漁業協会
	4 期目	H28. 4. 1~R 3. 3. 31	(一社) 広島県栽培漁業協会
	3 期目	H23. 4. 1~H28. 3. 31	(一社) 広島県栽培漁業協会
	2 期目	H20. 4. 1~H23. 3. 31	(社) 広島県栽培漁業協会
	1 期目	H17. 4. 1~H20. 3. 31	(社) 広島県栽培漁業協会

※平成 25 年 4 月 1 日から一般社団法人に移行。

2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値 [事業計画]	種苗生産尾数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	5 期	R3	9,446 千尾 (1,500 千枚)	9,742 千尾 (1,352 千枚)	195 千尾 (△92 千枚)	296 千尾 (103.1%) (△148 千枚 (90.1%))
4 期平均	H28~R2	9,550 千尾 (1,500 千枚)	9,547 千尾 (1,444 千枚)	720 千尾 (1,444 千枚)	△3 千尾 (100.0%) (△56 千枚 (96.3%))	
3 期平均	H23~H27	8,624 千尾	8,827 千尾	△2,973 千尾	203 千尾 (102.4%)	
2 期平均	H20~H22	11,343 千尾	11,800 千尾	△1,099 千尾	457 千尾 (104.0%)	
1 期平均	H17~H19	12,622 千尾	12,899 千尾	△1,862 千尾	277 千尾 (102.2%)	
	H16 (導入前)	13,790 千尾	14,761 千尾	—	—	
増減理由	○生産目標数量は, 漁業者の需要を反映するため, 毎年度事業計画を立てている。 ○種苗生産尾数については, アユ及び三倍体カキで目標を下回る生産となったが, その他の魚種は目標を上回る生産があり, 計画数量を達成できた。					

※第 4 期, 第 5 期の () 内は三倍体カキ (かき小町) 生産枚数 (内数)。

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	種苗生産配布検討会を開催して, 漁業者のニーズ等を把握	(公財) 広島県漁業振興基金, 広島県漁業協同組合連合会, 広島県内水面漁業協同組合連合会
	【主な意見】	【その対応状況】
	健苗の生産	飼育環境及び餌料系列の変更による健苗生産
	遊漁に適したアユの生産	遊漁に適した人工種苗の研究
	生残率の向上	飼育密度や飼育方法の工夫
キジハタの生産と配布	安定した量産技術の開発	

4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 事業報告書
	日報 (必要随時)	○ 水産種苗調査 (報告書)
管理運営会議 (現地, 県庁等)	【特記事項等】 施設の修繕箇所を確認し, 課題を整理した。	
現地調査 (随時 水産種苗調査及び 3 月に実施)	【指定管理者の意見】 修繕中も, 効率的な種苗生産に取り組めるよう配慮を求める。	
	【県の対応】 修繕工事契約中に, 指定管理者の意見を踏まえて, 内容及び工程を設定した。	

5 県委託料の状況

(単位：千円)

県委託料 (決算額)	年度		金額	対前年度増減	種苗頒布 収入 (決算額)	年度		金額	対前年度増減
	5期	R3	65,190	△24,001		5期	R3	185,581	△13,442
	4期平均 H28～R2		89,191	△3,955		4期平均 H28～R2		199,023	56,613
	3期平均 H23～H27		93,146	△31,840		3期平均 H23～H27		142,410	48,448
	2期平均 H20～H22		124,986	△5,672		2期平均 H20～H22		93,962	16,612
	1期平均 H17～H19		130,658	△21,574		1期平均 H17～H19		77,350	15,328
	H16 (導入前)		152,232	—		H16 (導入前)		62,022	—

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項 目		R3 決算額	R2 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収 入	県委託料	65,190	87,049	△21,859	指定管理対象経費の見直しによる減
		種苗頒布収入	185,581	207,448	△21,867	三倍体カキ頒布収入の減, 集中放流受託費の減
		その他収入	24,041	10,965	13,076	漁業団体からの受注の増, 特定資産取崩の増
		計(A)	274,812	305,462	△30,650	
	支 出	人件費	103,148	130,497	△27,349	職員の年齢構成の変化による減
		光熱水費	4,746	4,886	△140	施設管理に係る光熱費の減
		設備等保守点検費	13,484	16,459	△2,975	保守点検内容の減
		清掃・警備費等	660	660	0	
		施設維持修繕費	8,860	9,385	△525	修繕計画の見直しによる減
		事務局費	390	398	△8	
種苗生産経費		143,479	143,132	347	種苗生産に係る光熱水費の増	
その他		45	45	0		
計(B)	274,812	305,462	△30,650			
収支①(A-B)		0	0	0		
自主事業 (※)	収 入(C)	0	0	0		
	支 出(D)	0	0	0		
	収支②(C-D)	0	0	0		
合計収支(①+②)		0	0	0		

※ 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	漁業者ニーズ等の把握に努め、広島県種苗生産・配布要領に基づき、令和3年度の生産魚種、尾数、単価等を決定し、それに基づき、種苗生産を行った。	種苗生産配布検討会を開催するなど、漁業者ニーズを反映した種苗生産を実施している。
	○業務の実施による、県民サービスの向上	魚類については、計画数量以上の生産ができたものについて、余剰種苗として積極的に販売した。	計画数量以上に生産された魚類は、余剰種苗として積極的に配布されており、栽培漁業の推進に貢献している。
	○業務の実施による、施設の利用促進	見学者用に歩行路を確保しているが、新型コロナウイルスの影響により令和3年度は見学の受け入れを一部制限した。 水産教室への種苗の提供を行った。	新型コロナウイルスの影響もあり、一般見学は一部制限されたものの、水産教室への種苗提供を通じて、漁業への関心を高めることに寄与している。
	○施設の維持管理	施設が老朽化する中、安定的な種苗生産を維持するため、生産設備等の保守点検を行い、随時修繕を実施した。	生産設備の保守・点検を行うとともに、適宜修繕を行うことで、安定的な種苗生産の実現に尽力している。
管理の人的物的基礎	○組織体制の見直し	全職員が種苗生産、施設の修繕・整備、販売促進等すべての業務を担当できるように、オールラウンド型事務局体制の構築に努めた。	職員等の配置換えを行い、オールラウンド型事務局体制を図ることで、種苗生産業務及び施設管理業務について、効率的な体制となっている。
	○効率的な業務運営	種苗生産業務の時期的人役の的確な把握により、労務時間の短縮を図った。	種苗生産業務体制を把握し、適材適所の人員配置を図ることで労務環境の改善が図られている。
	○収支の適正		
総括		各職員が業務の見直し、業務の品質向上及び利用者ニーズの把握を行い、運営への反映に取り組んだ。 当該施設の現状を再確認し、県とともに種苗生産能力を確保するため、老朽化している施設・生産設備の維持・管理に取り組んだ。	種苗生産の目標設定にあたっては、漁業者からの要望にも応えられる運営体制を整備するとともに、種苗生産にあたっては、試験研究機関とも連携し、生産改善に努めることで、安定生産に取り組んでいる。 また、栽培漁業については、漁業者及び他機関とも連携した取組を推進している。 生産の効率化を図るためには、老朽化している施設や生産設備の維持・管理が必要であり、必要に応じた施設修繕を実施している。

8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和4年度)	○三倍体カキ種苗の安定生産に向けた技術開発に取り組む。 ○生産魚種の安定生産に向けた親魚養成技術や種苗生産技術の確立に取り組む。	○三倍体カキ種苗の安定生産に向けた技術開発は必要であり、試験研究機関と連携して技術支援を行う。 ○生産された種苗を用いた資源増大を図るため、放流後の生残率の向上に向けて、各魚種に応じた運搬方法や放流場所、放流手法の指導を行う。
中期的な対応	安定的な種苗生産を実施するため、施設の機能強化により、効率的な生産を進める。	第8次栽培漁業基本計画を策定し、アクションプログラムの実現に向け、安定的に種苗を生産していくため、計画的に施設の改修・修繕に取り組む。

令和3年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

森林保全課

1 施設の概要等

施設名	広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園（ひろしま遊学の森）		
所在地	広島市東区福田町 10166-2		
設置目的	○緑化に関する知識と技術の普及啓発 ○緑化の推進		
施設・設備	面積 124.97ha, 管理事務所・展示館等（4棟）, 遊歩道（12,000m）, 駐車場（474台）等		
指定管理者	5期目	H29.4.1～R4.3.31	ひろしまの遊学の森管理グループ
	4期目	H28.4.1～H29.3.31	みずえ緑地(株)
	3期目	H23.4.1～H28.3.31	みずえ緑地(株)
	2期目	H20.4.1～H23.3.31	みずえ緑地(株)
	1期目	H17.4.1～H20.3.31	みずえ緑地(株)

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)
	5期	R3	98,000人	105,789人	△8,374人
R2		98,000人	114,163人	12,770人	16,163人(116.5%)
R1		98,000人	101,393人	17,906人	3,393人(103.5%)
H30		98,000人	83,487人	△10,904人	△14,513人(85.2%)
H29		98,000人	94,391人	1,056人	△3,609人(96.3%)
4期 H28		96,870人	93,335人	△4,195人	△3,535人(96.3%)
3期平均 H23～H27		96,870人	97,530人	△1,175人	660人(100.7%)
2期平均 H20～H22		93,900人	98,705人	4,769人	4,805人(105.1%)
1期平均 H17～H19		93,600人	93,936人	12,513人	336人(100.4%)
H16(導入前)		—	81,423人	—	—
増減理由	夏休み期間中の降雨及び新型コロナウイルス感染拡大防止対策による研修会やイベントの中止などによる減				

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
	利用者へのアンケート調査	施設利用者・研修会参加者等 529人
	【主な意見】	【その対応状況】
	トイレを充実させてほしい 枯損木を伐採してはどうか	令和4年度以降、園内各所トイレを順次改修予定 調査により、危険度が高いと判断したものから順次伐採している

4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 月次業務報告書
	日報(必要随時)	○ 施設の老朽・損傷状況等
管理運営会議(3回・現地)	【特記事項等】 施設の利用状況や広島市森林公園との連携についての報告と意見交換を行った。	
現地調査(2か月毎に実施)	【指定管理者の意見】 既存設備の有効活用による県民サービスの向上と利用の促進、及び広島市森林公園との連携における課題の改善に努める。 【県の対応】 設備の有効活用と広島市森林公園との連携の取組を支援する。	

5 県委託料の状況

(単位：千円)

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
	県委託料 (決算額)	5期	R3	61,176		0	料金 収入 (決算額)	—	—
R2			61,176	0					
R1			61,176	1,176					
H30			60,000	0					
H29			60,000	3,430					
4期		H28	56,570	820					
3期平均		H23～H27	55,750	2,500					
2期平均		H20～H22	53,250	△3,210					
1期平均		H17～H19	56,460	△5,794					
H16 (導入前)			62,254	—					

6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R3 決算額	R2 決算額	前年度差	主な増減理由等
収入	県委託料	61,176	61,176	0	
	料金収入	0	0	0	
	その他収入	0	0	0	
	計(A)	61,176	61,176	0	
支出	人件費	28,277	26,862	1,415	職員給与費等の増
	光熱水費	1,773	1,636	137	原油価格の高騰による増
	設備等保守点検費 清掃・警備費等	7,586	7,333	253	消防設備点検費の増
	施設維持修繕費	4,139	4,805	△666	修繕箇所数の減
	緑地管理費等	9,726	10,958	△1,232	労務費の減
	事務局費	5,578	5,216	362	広報事業費の増
	その他	4,106	4,382	△276	保険料等の減
	計(B)	61,185	61,192	△7	
収支①(A-B)		△9	△16	7	
自主事業 (※)	収入(C)	0	0	0	
	支出(D)	0	0	0	
	収支②(C-D)	0	0	0	
合計収支(①+②)		△9	△16	7	

※ 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	令和2年度に引き続き、湿地植物園や見本園内等に植栽を行い、緑地施設の充実を図った。 自然豊かなフィールドを活用して、季節の草花や生物を学習できる研修会等を実施した。	湿地植物園等への植栽では、近年増加傾向にある獣害への対策が施されており、着実に緑化の推進が図られている。 来園者へのアンケート結果からも、研修会等を通して、緑化に関する知識・技術の普及がなされていることが認められる。
	○業務の実施による、県民サービスの向上	園内散策の安全性・快適性の向上のため、ボランティア団体との協働により、老朽化した木橋の修繕や木製階段の追加設置など遊歩道の整備を進めた。	ボランティア団体との協働による定期的な清掃活動や園内整備が、園内環境の維持改善や来園者が緑に親しめる環境づくりに寄与している。
	○業務の実施による、施設の利用促進	広島市森林公園と連携し、四季の移ろい写真コンテストやピクニックウォークの開催など、集客及び普及啓発活動に努めた。	広島市森林公園との連携により、幅広い年齢層や多様な利用目的など、来園者のニーズに沿ったイベント等の企画・広報活動がなされており、来園者の満足度の向上に繋がっている。
	○施設の維持管理	施設点検マニュアルに基づく各施設の点検及び危険木被害の予防のための樹木調査・処置を継続的に実施している。	施設点検マニュアルに基づいた点検に加え、樹木医による専門的な視点での危険木調査が適切に実施されており、安全面に十分注意した管理運営が行われている。
管理の人的物的基礎	○組織体制の見直し	広島市森林公園との一体的な管理運営に加え、緑化相談や広報担当等を適正に配置し、各業務に効果的かつ迅速に対応している。	専門的知識を有した職員が複数名配置されており、設備管理や緑化相談等に対し適切に対応するための体制が整っている。
	○効率的な業務運営	維持修繕に係る再委託業務について、広島市森林公園との一元発注により、業務の効率化及び経費縮減に努めている。	指定管理者の専門的知見により、園内の緑地管理が効率的に行われている。
	○収支の適正	収支報告については、支出関係書類等に基づき、適正に行っている。	施設の定期点検によって、現況を適切に把握しており、指定管理料の範囲内で効率的に管理運営が行われている。
総括		令和3年度は、コロナ禍においても施設の設置目的に資するため、広報事業の拡大や施設整備、多様なイベントの企画開催に取り組んだ。 アンケート等による来園者ニーズの把握と整備・企画への反映の結果が、来園者数の目標達成及び満足度の向上に寄与したものと考えている。	新型コロナウイルス感染拡大対策により、施設の利用停止やイベントの中止が重なるなか、SNSを活用した広報活動や植物展示の拡充、ニーズに即した施設整備により、安定した来園者数が確保されている。 収支も計画どおりであり、設置目的に沿った適切な管理運営がなされている。

8 今後の方向性（課題と対応）

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和4年度)	<ul style="list-style-type: none"> ○ イベント等の盛況に向けた効果的な情報発信を行う。 ○ 広島市森林公園との一体的な運営管理による活性化と課題抽出を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 園内各所トイレのユニバーサルデザイン化及び老朽化施設の修繕を行う。 ○ 点検により危険木と判断された樹木の処理を行う。
中期的な対応	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者の増加・満足度向上に向けた魅力のある施設にする必要がある。 ○ 計画的な施設の維持管理を行う。 	老朽化施設の長寿命化対策を行う。